北海道遺産だより

NPO 法人北海道遺産協議会
北海道遺産情報紙 Vol.5
2011 年 5 月 2 日発行

「北海道遺産だより Vol.５」をお届けします

北海道でも桜の開花の話題が聞かれる季節となりました。昨年度は、北海道遺産を実際に訪ねる北海道遺産講座などの事業を実施したほか、いくつかの企業による北海道遺産をテーマにした商品販売、キャンペーン活動も行われました。今年度も引き続き北海道遺産構想へのご支援をよろしくお願いいたします。

活動報告 ―北海道遺産を学ぶ講座「江別のれんが見学会」を開催しました

昨年度は、実際に各地の北海道遺産を訪ねていただこうという趣旨で、「北海道遺産を学ぶ講座」をスタートしました。１回目のテーマは「江別のれんが」でした。江別でれんがの製造が始まって 120 年、この機会に江別のれんがについて、さらに歴史や地勢など広く江別というまちについて知っていただくことが目的です。



今回は江別市郷土資料館の石垣館長にご案内いただきながら、「江別市セラミックアートセンター」「旧肥田製陶工場（グレシャムアンテナショップ）」「江別市ガラス工芸館」「江別市郷土資料館」の４つの施設を見学しました。



「江別市セラミックアートセンター」では、登り窯、輪環式、トンネルキルンなどの時代によるれんが製造の方法や、“フランス積み”“イギリス積み”などのれんがの積み方のちがいについて学びました。



「旧肥田製陶工場」は、れんがのまち江別を象徴する建物で、平成 10 年に操業を終了していますが、現在は一部が姉妹都市のグレシャム市を紹介する“グレシャムアンテナショップ”として活用されており、コーヒーなどを楽しむことができます。

「江別市ガラス工芸館」は、元々個人の住宅だった洋風のれんが造りの建物で現在はガラス工芸館として利用されています。元は現在の位置から 40 メートル離れた場所にあったものを引家で現在の場所に移動させました。円形の外観が美しく、よく地元の子どもたちが絵を描いたりするそうです。



「江別市郷土資料館」では、江別市の地理的特徴や、江別式土器と呼ばれる土器の数々、開拓使時代の資料、昭和以降の江別の産業に関するものなど様々な展示を見ながら、れんが以外の江別市の歴史について学びました。

今回ご協力をいただいた江別市郷土資料館および各施設の皆さまには大変お世話になりました。ありがとうございました。

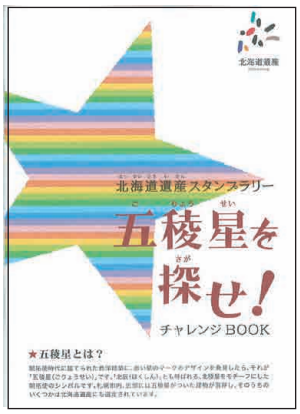


ご参加いただいた皆さまありがとうございました。今年度もこうした機会を設けていきたいと思いますので、ぜひご参加ください。

協議会の活動 ― 五稜星を探せ！「北海道遺産スタンプラリー」終了しました



毎年好評の「北海道遺産スタンプラリー」。今年は「『五稜星』（ごりょうせい）を探せ！」と題して、関連のある西洋建築をめぐってスタンプを集めるもので、合計 299 通、道外の方からもたくさんのご応募をいただきました。ありがとうございました。



＜参加者の感想から（抜粋）＞

初めての北海道を楽しみました。札幌は最終日で、今回は２ヵ所しか回れなかったけど、自分が住んでいる土地とは違う文化に触れることができたと思います。（男性・京都府）

札幌に住んでいながら行ったことのないところ、中に入ったことがないところが多いことに改めて驚きました。清華亭は、そこにあることを知りながらこんな歴史があったことを初めて知り、道庁旧本庁舎も中が広くて立派なことがわかり、豊平館は内部の豪華さを目にして、このような機会でなければできない経験ができました。（50 代・女性・札幌市）

二度目の北海道でした！サッポロビール博物館は初めて行きましたが、赤レンガの建物はステキでした。また行きたいと思います。その時には他の場所も訪れてみたいと思います。（30 代・女性・岡山県）

北海道遺産スタンプラリー「『五稜星』を探せ！」ホームページ
http://www.hokkaidoisan.org/stamp/

キャンペーン１ ― 「お茶で北海道を美しく」キャンペーン寄付先決定！

昨年度㈱伊藤園様で「お茶で北海道を美しく」キャンペーンを実施していただきました。これは、北海道遺産構想を支援することを目的に、自然関連の北海道遺産所在地域が推進する自然環境保全活動への寄付を行うもので、本年１月に総額 113 万 4,000 円のご寄付を頂きました。



１月に行われた寄付金贈呈式の様子

頂いた寄付金については、今回の寄付金を用いて実施したい自然環境保護活動をご応募いただき、合計９件の応募の中から５件の活動にお使いいただくこととなりました。

＜天塩川＞
ＮＰＯ法人天塩川を清流にする会「天塩川における河口周辺の環境保全事業」
＜石狩川＞
石狩川下覧櫂「石狩川中流元気事業」
＜積丹半島と神威岬＞
積丹町環境保全協議会「自然環境保全協力依頼募金箱設置事業」
＜霧多布湿原＞
霧多布湿原トラスト「「きりたっぷ子ども自然クラブ」 による環境教育事業」
＜摩周湖＞
弟子屈町「「弟子屈 2days パスポート事業」に関するＰＲツールの作成」



キャンペーン２ ― フレーム切手「北海道遺産」シリーズ発売中

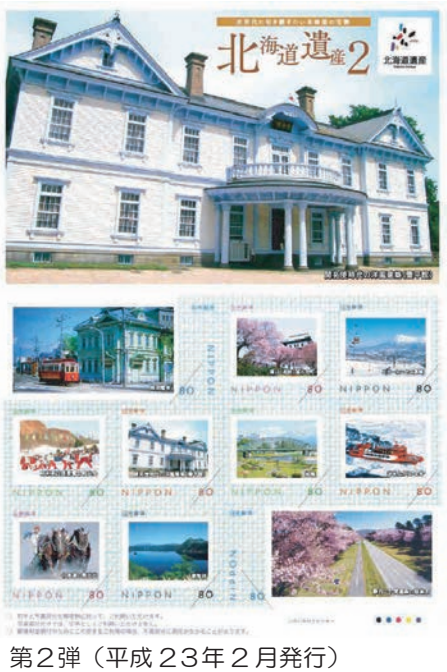
現在、郵便局株式会社様でフレーム切手「北海道遺産」をシリーズで発売していただいております。

毎回、季節等に配慮しながら、北海道遺産の写真（各回 10 件程度）がデザインされており、これまでに第２弾までが発売になっています。今後第３弾の発行が予定されています。

＜北海道遺産フレーム切手＞
- 制作、発行：
  郵便局株式会社北海道支社
- 部数：
  3,000 部
  ※全道の郵便局で発売
- 売価：
  1,200 円



第１弾（平成 22 年 12 月発行）



第２弾（平成２３年２月発行）

おでかけガイド ― 北海道遺産・ムラの宝物関連イベントなど

箱館五稜郭祭開催（函館市）

戊辰戦争の舞台となった五稜郭にまつわる歴史を伝えるお祭りです。
箱館戦争ゆかりの地を巡る「碑前祭」や新選組副長・土方歳三を演じる「土方歳三コンテスト全国大会」、「維新行列・音楽パレード」、五稜郭明け渡しを再現する「開城セレモニー」などが行われます。

- 期間：５月 21 日（土）～ 22 日（日）
- 場所：函館市内各所
- 問合せ：
  箱館五稜郭祭実行委員会事務局
  （五稜郭タワー内）0138-51-4785

→箱館五稜郭祭 Web site
http://www.hotweb.or.jp/goryokaku-sai/

「ニセコ連峰と羊蹄山を望む、ニセコウォーク」「大湯沼・地獄谷めぐる登別ウォーク」

JR 駅スタートで散策する JR ヘルシーウォーキング。北海道遺産である「ニセコ連峰」や「登別温泉地獄谷」をめぐるコースです。

〇ニセコ連峰と羊蹄山を望む、ニセコウォーク
- 開催駅：ニセコ駅
- ルート：有島記念公園（記念館）、羊蹄山とニセコ連峰、など

〇大湯沼・地獄谷めぐる登別ウォーク
- 開催駅：登別駅
- ルート：新登別大橋、登別地獄谷、など

※上記、共通して
- 開催期間：５月１日（日）～ 10 月 31 日（月）
- 時間：９：00 ～ 16：00
- 申込：不要
- 問合せ：
  JR ヘルシーウォーキング事務局
  （011-219-8641　９：00 ～ 18：00）

→JR ヘルシーウォーキング HP
http://www.jrhokkaido.co.jp/travel/walking/index.html

事務局だより

協議会の活動その２ ―「第５次 ムラの宝物」決定しました

４月25日（月）ほっかいどうムラの宝物さがしプロジェクト実行委員会行われました。委員会では、今回新たに登録される宝物を確認したり、今後の宝物の活用について話し合われ、１７件の宝物が新たに仲間になりました。

今回も各地から地域の歴史を感じさせるもの、ユニークなものなど特徴あるムラの宝物をお寄せいただきました。

随時、ホームページに公開していきますので、ぜひチェックしてください。

http://www.hokkaidoisan.org/muranotakara/find/index.html



チーズ専門工場発祥の地（安平町）



工場夜景（室蘭市）



ハスカップ握り（美唄市）

お知らせ ―平成２３年度会員継続のお願い

新年度を迎えました。平成２３年度の北海道遺産協議会年会費のご入金をお願いいたします。会員になると、本情報紙（年３回程度）、メールニュース、２口以上のお申込みで「季刊誌『カイ』（年４回）」送付、会員証を提示することで受けられる特典など、様々な特典が受けられます。

お支払いは同封の振込用紙でご入金いただくか（手数料無料）、銀行振込でも受け付けております。ぜひ、引き続き会員のお申込みをお願いいたします。

■会費■

個人会費　１口3,000円（１口以上）　／　団体会員　１口10,000円（１口以上）

■振込先

郵便振替　：　特定非営利活動法人 北海道遺産協議会　（口座番号）０２７５０－３－７９５０５

銀行振込　：　北海道銀行 本店営業部：（普通）２９７１３０５

特定非営利活動法人 北海道遺産協議会　会長　辻井達一

北洋銀行 札幌営業部：（普通）３１２３２２２

特定非営利活動法人 北海道遺産協議会　会長　辻井達一

★編集後記★

世間は大型連休真っただ中ですが、東日本大震災により、道内各地の観光も大きな影響を受けているとの情報が入ってきます。道内にも各地の北海道遺産をはじめ、まだまだ知られていない魅力的な場所がたくさんあるはず。これからいよいよ気候も穏やかになり、そうした場所をめぐるには最適な季節がおとずれます。一人でも多くの方に各地の北海道遺産へ足を運んでいただきたいと思います。今年度も北海道遺産をどうぞよろしくお願いいたします。

NPO 法人北海道遺産協議会
〒060-0001　札幌市中央区北１条西５丁目北一条ビル５階
TEL：011-218-2858／FAX：011-232-4918
E-mail：info@hokkaidoisan.org　HP：http://www.hokkaidoisan.org/
ブログ：http://hokkaido13.exblog.jp/　ツイッター：http://twitter.com/hokkaidoisan